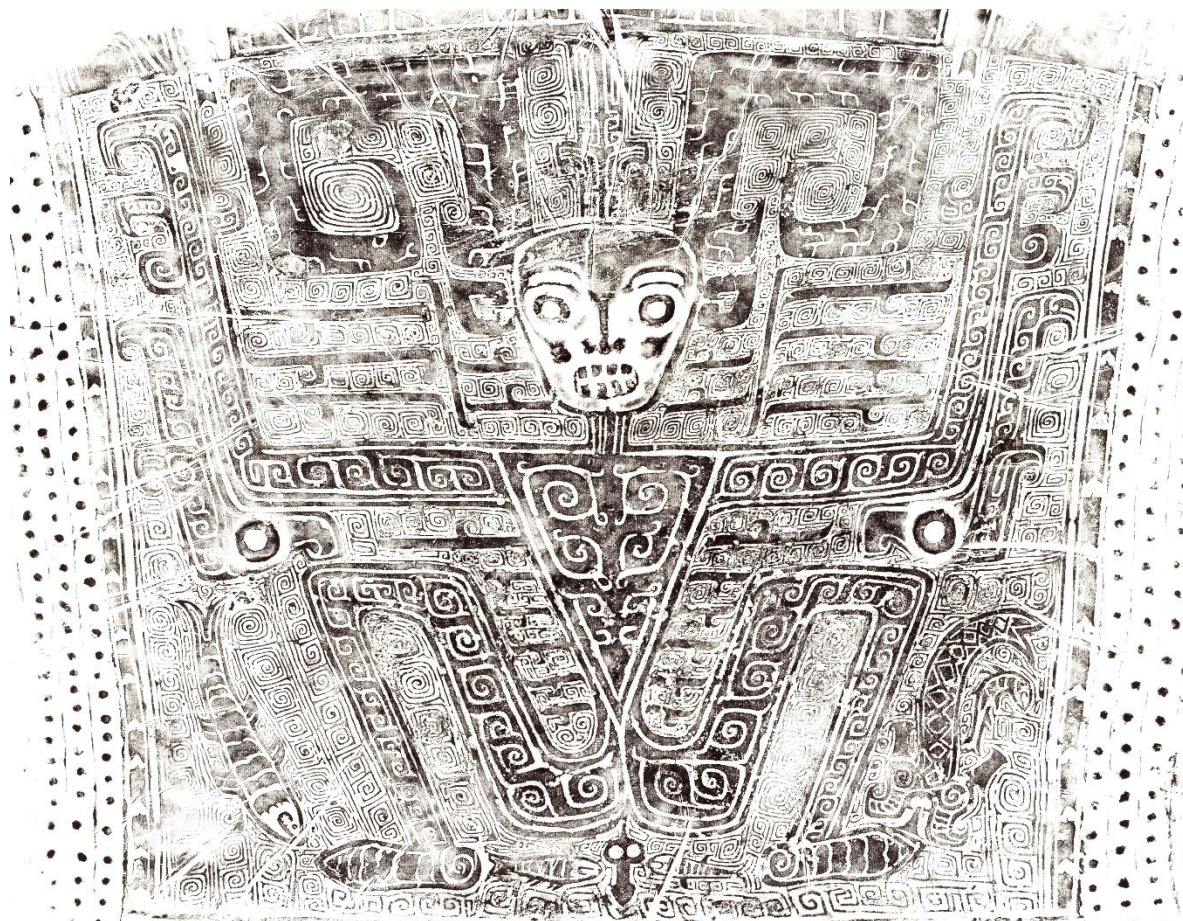


ブロンズギャラリー 中国青銅器の時代

会期 2026年4月4日（土）～7月31日（金）



無限に繰り返される螺旋の先に、古代中国人は何を見出したか。高度な鑄造技術で生み出された殷周時代の青銅器は、奇想天外な造形と、複雑怪奇な文様によって特徴づけられています。トラやミミズクなどの実在の動物から、龍や鳳凰、饕餮といった空想上の獣まで、さまざまなモチーフが登場し、そうした文様・モチーフの内外を埋め尽くすような螺旋状の地文が、神秘的な印象をより一層高めています。古今東西、呪術的な意味合いを強くもってあらわされてきた螺旋。繰り返されるそのリズムから、変幻自在の文様デザインが生み出され、横溢するエネルギーを発散するかのような視覚効果は、ほかでは味わえないものとなっています。泉屋博古館ブロンズギャラリーでは、世界最高峰とも称される住友コレクションの逸品を一堂に会し、古代中国の魅惑的なデザイン感覚を余すことなくご紹介いたします。青銅器のみを展示するために設計された特別な空間で、東洋美術最後の秘境ともいべき古代中国の至宝をお楽しみください。

ギャラリー1 名品大集合

住友コレクションの中国青銅器のなかでも選りすぐりの名品を一堂に会してご紹介します。

中国青銅器の基礎的な知識に関する解説を付し、古代へと旅するためのイントロダクションとします。



夔神鼓 殷後期・前12-11世紀



饗養文方罍 殷後期・前12-11世紀

ギャラリー2 青銅器の種類と用途

さまざまある青銅器の種類とその用途をテーマに紹介。不思議な形をしている中国青銅器に定められた、食器・酒器・水器・楽器という4種類の用途を中心にデジタルコンテンツを応用した動画をまじえ当時の使い方をお伝えします。



蛙蛇文盤 春秋前期・前8-7世紀

ギャラリー3 文様・モチーフの謎

動物をかたどったかわいらしい造形から器の表面を埋め尽くす複雑怪奇な文様なども、青銅器をかたるうえでは外すことのできないみどころです。

中国青銅器に登場する文様やモチーフを取り上げ、その謎と魅力にせまっていきます



見卣 西周前期・前10世紀



鷓鴣尊 殷後期・前13-12世紀

ギャラリー4 東アジアへの広がり

中国で誕生した青銅器文化は、その後東アジアへとその影響を広げていき、各地で独特の青銅器もつくられるようになりました。

ここでは、東アジアに広く受容された鏡を中心として、日本を含む周辺地域の青銅器も取り上げつつ、青銅文化の展開を見ていきます。



線刻仏諸尊鏡像
平安・12世紀 国宝



画文帯同向式神獸鏡
後漢末-三国・3世紀 重要文化財

関連イベント（いずれも要予約、4月6日10時～、当館WEBサイトより）

ワークショップ「鋳物体験 –古印をつくろう」

開催日時 2026年7月25日（土）
〔午前の部〕10時～12時 〔午後の部〕1時30分～3時30分
講師 新郷英弘氏（芦屋釜の里資料館館長）
樋口陽介氏（芦屋鋳物師）
山本 堯（泉屋博古館学芸員）
会場 泉屋博古館講堂
定員 各回20名
参加費 2,500円
対象年齢 小学校3年生以上

ギャラリートーク

開催日時 2026年5月4日（月・祝）、6月14日（日）
午後2時～午後3時
講師 山本 堯（泉屋博古館学芸員）
会場 ブロンズギャラリー
定員 各回20名

開催概要

展覧会名 ブロンズギャラリー中国青銅器の時代
会 期 2026年4月4日（土）～7月31日（金）
開館時間 午前10時～午後5時
休 館 日 月曜日（5月4日、7月20日は開館）、5月7日、5月8日、7月21日
入 館 料 一般1,200円（1,000円） 学生800円（700円）
※6月30日（火）～7月31日（金）は併催の特別展なし、本展を
一般600円（500円）学生400円（300円）でご覧になれます
※18歳以下無料、学生と18歳以下のかたは証明書をご呈示ください
※障がい者手帳等を呈示のかたはご本人並びに付添1名様まで無料
主 催 公益財団法人泉屋博古館
後 援 京都市、京都市教育委員会、京都市内博物館施設連絡協議会、
公益社団法人京都市観光協会、NHK 京都放送局、京都新聞
会 場 泉屋博古館 京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町24

ブロンズギャラリー中国青銅器の時代 広報用画像一覧



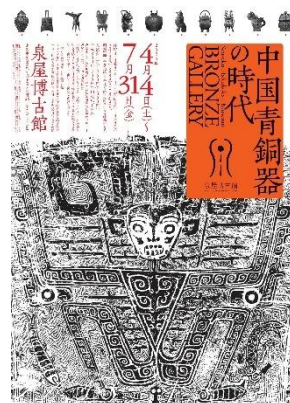
虎貞 殷後期・前11世紀



夔神鼓 殷後期・前12-11世紀



饗饗文有蓋甗 殷後期・前11世紀



本展ポスター画像



見貞 西周前期・前10世紀



ゲン兕觥 西周前期・前11世紀



饗饗文方壘 殷後期・前12-11世紀



鷓鴣尊 殷後期・前13-12世紀



蛙蛇文盤 春秋前期・前8-7世紀



画文帯同向式神獸鏡
後漢末-三国・3世紀 重要文化財



線刻仏諸尊鏡像
平安・12世紀 国宝



蟻文方炉 春秋前期・前8世紀

問合せ先

泉屋博古館 京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町 24

TEL 075-771-6411 FAX 075-771-6099

E-Mail pr-kyoto@sen-oku.or.jp

展覧会窓口：山本堯（学芸員）

坂井さおり（広報担当）

ウェブサイト

https://sen-oku.or.jp/program/20260404_bronzegallery/